

ックシンドロームと虚血性心疾患の関連:久山町研究. 第48回日本糖尿病学会年次学術集会、神戸、2005
清原 裕:糖尿病の予防と管理の課題:久山町研究. 第43回日本糖尿病学会九州地方会、熊本、2005
Sato A, Kiyohara Y, et al: Prediction of the risk of coronary heart disease occurrence based on the individual risk profile: the Hisayama Study. The 69th annual scientific meeting of the Japanese circulation society, Yokohama, 2005
Ninomiya T, Kiyohara Y, et al: Impact of metabolic syndrome on the development of chronic kidney disease in a general Japanese population: the Hisayama Study. The 6th international diabetes federation western pacific region congress, Bangkok, 2005
今村 剛、清原 裕、他: 地域住民における血清HDLコレステロールと病型別脳梗塞発症との関連: 久山町研究. 第31回日本脳卒中学会総会、横浜、2006
清原 裕: メタボリックシンドロームの実態: 103回日本内科学会総会・講演会、横浜、2006
土井康文、清原 裕、他: 地域住民におけるメタボリックシンドローム診断基準と心血管病発症の関係: 久山町研究. 第49回日本糖尿病学会年次学術集会、東京、2006
Shimazaki Y, Kiyohara Y, et al: Metabolic syndrome related to periodontal: the Hisayama Study. International Association for Dental Research, Brisbane, 2006
清原 裕: 日本人の脳卒中・虚血性心疾患の動向と将来予測. <シンポジウム>脳卒中・虚血性心疾患の罹患率の推移とリスクファクターの推移. 第38回日本動脈硬化学会総会・学術集会、東京、2006
土井康文、清原 裕: メタボリックシンドロームに身体活動は有効かー身体活動疫学研究から見えてくるもの. <シンポジウム>メタボリックシンドロームの診断基準策定の背景と問題点. 第61回日本体力医学会大会、神戸、2006
今村 剛、清原 裕、他: 地域住民における血清LDLコレステロールレベルと病型別脳梗塞発症との関連: 久山町研究. 第32回日本脳卒中学会総会、福岡、2007
清原 裕: 久山町研究からみたメタボリックシンドロームの重要性. 第43回日本循環器病予防学会、大津、2007
Imamura T, Kiyohara Y, et al: Low density lipoprotein cholesterol and risk of ischemic stroke subtypes in a general Japanese population: the Hisayama study. The 2nd Meeting of Asian Stroke Forum, Kyoto, 2007
Imamura T, Kiyohara Y: Trends in cardiovascular disease and its current status: the Hisayama Study.

Kyushu University COE Program Frontier Research and Education on Lifestyle-Related Diseases Based on the Large-scale Cohort Study The 4th International Symposium, Fukuoka, 2007
五十嵐正樹, 大須賀淳一, 関谷元博, 岡崎啓明, 武内謙憲, 高瀬暁, 高梨幹生, 太田啓介, 泉田欣彦, 飯塚陽子, 矢作直也, 大橋健, 島野仁, 山田信博, 石橋俊, 門脇孝: 新規に同定されたマクロファージコレステロールエステラーゼ MCEH の生化学的特性. 第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会, 仙台, 2007 年 5 月 24 日-26 日. (糖尿病 50 (Suppl 1): S-278)
五十嵐正樹, 大須賀淳一, 関谷元博, 岡崎啓明, 武内謙憲, 矢作直也, 山田信博, 石橋俊, 門脇孝: マクロファージコレステロールエステラーゼ(MCEH)のマクロファージ泡沫化改善における寄与. 第 39 回日本動脈硬化学会総会, 大阪, 2007 年 7 月 13 日-14 日. (プログラム・抄録集 p. 258)
関谷元博, 大須賀淳一, 五十嵐正樹, 岡崎啓明, 太田啓介, 高梨幹生, 泉田欣彦, 飯塚陽子, 矢作直也, 大橋健, 永井良三, 島野仁, 山田信博, 石橋 俊, 門脇孝: 新規に同定されたマクロファージコレステロールエステラーゼ(MCEH)は泡沫化現象を規定するリパーゼである. 第 50 回日本糖尿病学会年次学術集会, 仙台, 2007 年 5 月 24 日-26 日. (糖尿病 50 (Suppl 1): S-278)
関谷元博, 大須賀淳一, 五十嵐正樹, 太田啓介, 高梨幹生, 永井良三, 島野仁, 山田信博, 石橋 俊, 門脇孝: 新規に同定されたマクロファージコレステロールエステラーゼ(MCEH)は泡沫化現象を規定するリパーゼである. 第 39 回日本動脈硬化学会総会, 大阪, 2007 年 7 月 13 日-14 日. (プログラム・抄録集 p. 258)
中田正範, 長坂昌一郎, 草鹿育代, 石橋 俊, 矢田俊彦: スタチンの糖代謝に対する影響. 第 49 回日本糖尿病学会年次学術集会, 東京, 2006 年 5 月 25 日-27 日(糖尿病 49 (Suppl. 1): S-80, 2006).
関谷元博, 大須賀淳一, 五十嵐正樹, 岡崎啓明, 大橋 健, 矢作直也, 高瀬 暁, 飯塚陽子, 山田信博, 島野仁, 石橋 俊, 門脇 孝: マクロファージにおいて新規に同定されたコレステロールエステラーゼ(MCEH)の in vivo 解析. 第 49 回日本糖尿病学会年次学術集会, 東京, 2006 年 5 月 25 日-27 日. (糖尿病 49 (Suppl. 1) :S161, 2006)
関谷元博, 大須賀淳一, 五十嵐正樹, 岡崎啓明, 矢作直也, 大橋 健, 島野 仁, 山田信博, 石橋 俊, 門脇 孝: マクロファージに発現する新規コレステロールエステラーゼ (macrophage cholesteryl ester hydrolase, MCEH) ノックアウト

トマウスの解析. 第 38 回日本動脈硬化学会総会
学術集会, 東京, 2006 年 7 月 13 日-14 日. (プロ
グラム・抄録集: 227, 2006)

田副文子, 野牛宏晃, 板橋直樹, 稲葉利敬, 永島
秀一, 加藤秀樹, ゾルザヤ・ハドバートル, 石橋
俊: コレステロール合成系酵素群を欠損させた血
管平滑筋細胞における増殖能の検討. 第 38 回日
本動脈硬化学会総会学術集会, 東京, 2006 年 7 月
13 日-14 日. (プログラム・抄録集: 272, 2006)

野牛宏晃, 石橋 俊: 糖尿病トリポ蛋白代謝
リポ蛋白代謝異常におけるトリグリセリド分解酵
素群の意義. 第 49 回日本糖尿病学会年次学術集
会, 東京, 2006 年 5 月 25 日-27 日. (糖尿病 49
(Suppl. 1):S51, 2006)

ゾルザヤ・ハドバートル, 野牛宏晃, 田副文子, 永
島秀一, 富澤裕子, 高橋仁麗, 稲葉利敬, 板橋直
樹, 石橋 俊: Apolipoprotein A5(ApoA5)遺伝子
多型(-1131T>C)及び Val153/Met SNP による血清
リポ蛋白リパーゼ(LPL)活性の低下により高トリ
グリセリド(TG)血症を来した 1 症例. 第 38 回
日本動脈硬化学会総会学術集会, 東京, 2006 年 7
月 13 日-14 日. (プログラム・抄録集: 227, 2006)

稲葉利敬, 野牛宏晃, 板橋直樹, 藤田延也, 田副
文子, 岡田耕治, 岡崎三代, 古川雄祐, 石橋俊:
LDL 受容体欠損 (LDLRKO) マウスを用いたベザフ
ィブラートによる動脈硬化抑制機序の検討. 第 48
回日本糖尿病学会学術集会, 神戸, 2005 年 5 月
12 日-14 日 (糖尿病 48(suppl 2):S157, 2005)

河野幹彦, 長坂昌一郎, 野牛宏晃, 石橋俊: ピタ
バスタチンが血清 pre β 1HDL およびその変化率
に及ぼす影響. 第 37 回日本動脈硬化学会総会,
東京, 2005 年 7 月 14 日-15 日 (日本動脈硬化学
会総会プログラム, p. 227)

室井理佳, 長坂昌一郎, 中村友厚, 後藤亜希子,
草鹿育代, 堀江均, 石橋俊: 若年耐糖能正常者
における adiponectin と代謝症候群. 第 48 回日本
糖尿病学会学術集会, 神戸, 2005 年 5 月 12 日-14
日 (糖尿病 48(suppl 2):S252, 2005)

岡崎啓明, 五十嵐正樹, 西真貴子, 田島麻紀子,
関谷元博, 中川嘉, 青木淳賢, 石橋俊, 大須賀淳
一, 門脇孝: 脂肪・肝臓・動脈壁マクロファージ
における新規リパーゼの同定とその生理的機能.
第 37 回日本動脈硬化学会総会, 東京, 2005 年 7
月 14 日-15 日 (日本動脈硬化学会総会プログラ
ム, p. 211)

岡崎啓明, 西真貴子, 五十嵐正樹, 関谷元博, 田
嶋麻紀子, 田村嘉章, 岡崎佐智子, 武内謙憲, 高
瀬暁, 飯塚陽子, 矢作直也, 大橋健, 原田賢治,
後藤田貴也, 塚本和久, 鈴木亮, 山内敏正, 寺内
康夫, 戸辺一之, 雨宮三千代, 松坂賢, 中川嘉,

島野仁, 山田信博, 青木淳賢, 新井洋由, 石橋俊,
永井良三, 大須賀淳一, 門脇孝: 脂肪・肝臓・マ
クロファージにおける新規リパーゼの同定とそ
の生理的機能. 第 48 回日本糖尿病学会学術集会,
神戸, 2005 年 5 月 12 日-14 日 (糖尿病 48(suppl
2):S141, 2005)

田副文子, 野牛宏晃, 稲葉利敬, 板橋直樹, 藤田
延也, 岡崎啓明, 石橋俊: マクロファージにおけ
るホルモン感受性リパーゼ(HSL)過剰発現による
ATP binding cassette transporter A1(ABCA1)の
転写調節について. 第 37 回日本動脈硬化学会総
会, 東京, 2005 年 7 月 14 日-15 日 (日本動脈硬
化学会総会プログラム, p. 209)

Nagashima, S., Yagy, H., Takahashi, N., Takahashi,
M., Tsuchita, T., Kurashina, T., Tanaka, Y., Tazoe, F.,
Monden, J., Inaba, T., Nagasaka, S., Okada, K.,
Ishibashi, S.: Depot-specific gene expression of
lipolytic enzymes in human adipose tissues:
Association with adiposity and plasma lipids. 67th
Scientific Sessions, American Diabetes Association,
Chicago, June 22-26, 2007. (Diabetes 56(Suppl. 1):
A467, 2007)

Tazoe, F., Yagy, H., Itabashi, N., Ohashi, K., Tozawa,
R., Inaba, T., Nagashima, S., Kato, K., Khadbaatar, Z.,
Osuga, J., Ishibashi, S.: Essential role of non-sterol
pathway in the proliferation of vascular smooth muscle
cells: A comparative study on the disruption of
3-hydroxy-3-Methylglutaryl coenzyme A reductase or
squalene synthase. American Heart Association
Scientific Sessions 2006, Chicago, Nov. 12-15,
2006(Circulation 114:II-324, 2006)

Okazaki, H., Osuga, J., Igarashi, M., Tajima, M., Nishi,
M., Sekiya, M., Okazaki, S., Yahagi, N., Tsukamoto, K.,
Amemiya-Kudo, M., Matsuzaka, T., Shimano, H.,
Yamada, N., Aoki, J., Arai, H., Ishibashi, S., Kadowaki,
T.: Cloning of a novel lipase that is induced by fasting
promotes lipolysis in adipocytes. 65th Scientific
Sessions American Diabetes Association Annual
Meeting, San Diego, June 10-14, 2005
(Diabetes54(suppl 1):A72,2005)

Okazaki, H., Osuga, J., Nishi, M., Igarashi, M., Tajima,
M., Sekiya, M., Okazaki, S., Yahagi, N., Tsukamoto, K.,
Suzuki, R., Yamauchi, T., Terauchi, Y.,
Amemiya-Kudo, M., Matsuzaka, T., Nakagawa, Y.,
Shimano, H., Yamada, N., Aoki, J., Arai, H., Ishibashi,
S., Kadowaki, T.: A novel lipase that ameliorates both
fatty liver and insulin resistance. 65th Scientific
Sessions American Diabetes Association Annual
Meeting, San Diego, June 10-14,
2005(Diabetes54(suppl 1):A47,2005)

Accumulation of risk factors in individuals with abdominal obesity in a rural Japanese population: The Tanno and Sobetsu Study Ohnishi H, Saitoh S, Takagi S, Katoh N, Akasaka H, Nakamura Y, Mitsumata K, Okabe M, Shimamoto K The 21th Scientific Meeting of the International Society of Hypertension Fukuoka, Japan H18.10.15-10.19

Keynote Lecture: Epidemiological analysis of Metabolic Syndrome in Japan Shimamoto K The 21th Scientific Meeting of the International Society of Hypertension Fukuoka, Japan H18.10.15-10.19

中島 泰、岡島 史宜、谷村 恭子、田村 秀樹、石井 新哉、亀谷 純、杉原 仁、及川 眞一。経過中に抗GAD抗体が陽性となった劇症1型糖尿病の一例。第48回日本糖尿病学会総会

谷村恭子 中島泰 小野千速 城所葉 岡島史宜 田村秀樹 石井新哉 亀谷純 杉原仁 及川眞一。

2型糖尿病患者に対するインスリン治療と血清 adiponectin の変化。第48回日本糖尿病学会総会 Hideki Tamura, Jun Kamegai, Takako Shimizu, Shinya Ishii, Toshiko Kano, Akira Ishizaki, Hitoshi Sugihara, and Shinichi Oikawa: Neuropeptide W inhibits growth hormone secretion via growth hormone-releasing hormone neurons in adult male rats. The 87th Annual Meeting, The Endocrin Society (San Diego), 2005.6

田村秀樹、亀谷純、石井新哉、加納稔子、石崎晃、杉原仁、及川眞一：大腸ホルモン Peptide YY(3-36)はGH分泌を調節する。第78回日本内分泌学会学術総会，平成17年7月

石井新哉、亀谷 純、田村秀樹、加納稔子、石崎晃、杉原仁、及川眞一。レジスチンはNeuropeptide Y(NPY)を介し摂食を抑制する。第32回日本神経内分泌学会

田村秀樹、亀谷純、石井新哉、加納稔子、石崎晃、杉原仁、及川眞一：消化管ホルモン Peptide YY(3-36)によるGH分泌調節作用。第32回日本神経内分泌学会学術集会 (Brain Pituitary 2005)，平成17年7月

谷村恭子 熊本基 田辺義博 江本直也 宗像一雄 中島泰 岡島史宜 及川眞一。肥満高血圧患者における α 1受容体遮断薬(デタントールR)の代謝因子に対する影響。第37回日本動脈硬化学会総会

中島 泰、小野千速、谷村恭子、岡島史宜、田村秀樹、石井新哉、亀谷 純、小竹英俊、杉原 仁、及川眞一。

耐糖能異常患者の血清脂質、アディポサイトカインに及ぼす塩酸ピオグリタゾンの影響について。

第37回日本動脈硬化学会総会

今城麻美、谷村恭子、矢部朋子、吉野公二、青木見佳子、近藤麻美、中島 泰、岡島史宜、川名誠司、及川眞一：厳格な血糖コントロールにより患肢を温存しえたガス壊疽の一例、第20回日本糖尿病合併症学会、平成17年10月7-8日

岡島史宜、中島 泰、谷村恭子、杉原 仁、及川眞一：血清アディポネクチン濃度とメタボリックシンドローム。第26回日本肥満学会、平成17年10月13-14日

堀田紀久子、田辺 篤、柳谷隆宏、蒲原聖可、小谷一晃、小松良哉、伊藤直人、嶺尾郁夫、和田 淳、宮崎 滋、田中喜代次、船橋 徹、徳永勝人、浜口和之、山田研太郎、花房俊昭、及川眞一、吉松博信、松澤佑次、中村裕輔。大規模SNP解析による肥満関連遺伝子の同定。第26回日本肥満学会、平成17年10月13-14日

第49回日本糖尿病学会総会

及川眞一、北 徹、齋藤 康、佐々木 淳、島本和明、中谷矩章、松崎益徳、松澤佑次、馬淵宏、板倉弘重：高コレステロール血症患者治療中における新規糖尿病発症の危険因子

中島 泰、今城麻美、加納稔子、谷村恭子、岡島史宜、田村秀樹、石井新哉、杉原 仁、及川眞一：糖尿病教育入院における血清アディポネクチン値の変化について

岡島史宜、田邊義博、松谷毅、飯泉匡、中島泰*、谷村恭子*、杉原仁*、及川眞一：糖尿病性神経障害における自覚症状と他覚的所見

小竹英俊、及川眞一、岡島史宜、谷村恭子、中島 泰、今城麻美：人間ドック受診者における血清アポリポ蛋白B48値の解析

加納稔子、近藤秀士、中島 泰、谷村恭子、岡島史宜、田村秀樹、石井新哉、杉原 仁、幣 憲一郎、津田謹輔、及川眞一：糖尿病患者におけるエネルギー消費量の検討

谷村恭子、今城麻美、中島 泰、加納稔子、岡島史宜、田村秀樹、石井新哉、杉原 仁、山下静也、及川眞一：糖尿病患者における血清アポリポ蛋白B48の日内変動について

第38回日本動脈硬化学会総会

谷村恭子、中島 泰、岡島史宜、及川眞一：ヒト冠状動脈平滑筋細胞におけるLPSのMatrix metalloproteinases (MMP9)活性に対する作用

岡島史宜、田邊義博、今城麻美、加納稔子、原田太郎、石崎 晃、中島泰、谷村恭子、杉原仁、及川眞一：LPL欠損症例におけるApoB48の日内変動について

中島 泰、小竹英俊、谷村恭子、岡島史宜、杉原仁、及川眞一：ABCA1 を介したコレステロール逆転送系における T リンパ球の影響について

第 21 回日本糖尿病合併症学会

長尾元嗣、岡島史宜、田邊義博、首藤真理子、加納稔子、原田太郎、中島泰、谷村恭子、田村秀樹、石井新哉、杉原仁、及川眞一：糖尿病性神経障害における自覚症状と他覚的所見

G. 知的所有権の取得状況

1. 特許取得

1. 非ヒトトランスジェニック動物

出願番号：特願 2007-064457

発明者：ス波真理子、高木敦子

出願人：財団法人ヒューマンサイエンス振興財団

出願日：平成 19 年 3 月 14 日

2. コレステロール低下作用を有する水溶性高分子架橋体

出願番号：特願 2007-060874

出願人：国立大学法人筑波大学

発明者：長崎幸夫、大石基、ス波真理子

出願日：平成 19 年 2 月 13 日

管理番号：P18-58-1

3. 高コレステロール血症の疾患モデルマウス

出願番号：特願 2005-243938

発明者：ス波真理子

出願人：国立循環器病センター総長

出願日：平成 17 年 8 月 25 日

4. 染色体性劣性高コレステロール血症遺伝子における新規変異

特許第 3709438 号

出願番号：特願 2002-130779

発明者：ス波真理子、

出願人：国立循環器病センター総長

出願日：平成 14 年 5 月 2 日

公開番号：特開 2003-319783

公開日：平成 15 年 11 月 11 日

5. 有機ゲルマニウム化合物を有効成分とする脂肪細胞の機能異常に関する疾患の予防または改善剤

発明者 横出正之、荒井秀典

出願人 横出正之、荒井秀典

出願日 2007年6月11日

出願番号 特願2007-153453

2. 実用新案登録

3. その他

別紙 4

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
:Hitoshi Shimano, Hidenori Arai, Mariko Harada-Shiba, Hirosugu Ueshima, Takao Ohta, Shizuya Yamashita, Takanari Gotoda, Yutaka Kiyohara, Toshio Hayashi, Junji Kobayashi, Kazuaki Shimamoto, Yasushi Saito, Hideaki Bujo, Shun Ishibashi, Koji Shirai, Shinichi Oikawa, and Nobuhiro Yamada: The Research Committee for Primary Hyperlipidemia, Research on measures for intractable diseases by Ministry for Health, Labor, and Welfare in Japan	PROPOSED GUIDELINES FOR HYPERTRIGLYCERIDEMIA IN JAPAN WITH NON-HDL CHOLESTEROL AS THE SECONDARY TARGET.	J Atherosclerosis and Thrombosis	in press 2008		
Sone H, Yoshimura Y, Tanaka S, Iimuro S, Ohashi Y, Ito H, Seino H, Ishibashi S, Akanuma Y, Yamada N; Japan Diabetes Complications Study (JDCS) Group.	Cross-sectional association between BMI, glycemic control and energy intake in Japanese patients with type 2 diabetes. Analysis from the Japan Diabetes Complications Study.	Diabetes Res Clin Pract.	;77	Suppl 1:S23-9.	2007 Sep Published 2007 May 23
Sekikawa A, Ueshima H, Sutton-Tyrell K, Kadowaki T, El-Saed A, Okamura T, Takamiya T, Ueno Y, Evans RW, Nakamura Y, Edmundowicz D, Kashiwagi A, Maegawa H, Kuller LH.	Intima-media thickness of the carotid artery and the distribution of lipoprotein subclasses in men aged 40 to 49 years between whites in the United States and the Japanese in Japan for the ERA JUMP study.	Metabolism.	57(2):.	177-82	2008;

Ueshima H.	Explanation for the Japanese paradox. prevention of increase in coronary heartdisease and reduction in stroke. J	Atheroscler Thromb.	14(6).	278-86	2007;
El-Saed A, Sekikawa A, Zaky RW, Kadowaki T, Takamiya T, Okamura T, Edmundowicz D, Kita Y, Kuller LH, Ueshima H.	Association of lipoprotein-associated phospholipase A2 with coronary calcification among American and Japanese men.	J Epidemiol.	17(6).	179-85.	2007;
Ueshima H, Stamler J, Elliott P, Chan Q, Brown IJ, Carnethon MR, Daviviglus ML, He K, Moag-Stahlberg A, Rodriguez BL, Steffen LM, Van Horn L, Yarnell J, Zhou B; INTERMAP Research Group.	Food omega-3 fatty acid intake of individuals (total, linolenic acid, long-chain) and their blood pressure. INTERMAP study.	Hypertension.	50(2).	313-9.	2007;
Okamura T, Nakamura K, Kanda H, Hayakawa T, Hozawa A, Murakami Y, Kadowaki T, Kita Y, Okayama A, Ueshima H; Health Promotion Research Committee, Shiga National Health Insurance Organizations.	Effect of combined cardiovascular risk factors on individual and population medical expenditures. A 10-year cohort study of national health insurance in a Japanese population.	Circ J.	;71(6).	807-13.	2007 Jun
Kadota A, Hozawa A, Okamura T, Kadowaki T, Nakamura K, Murakami Y, Hayakawa T, Kita Y, Okayama A, Nakamura Y, Kashiwagi A, Ueshima H; NIPPON DATA Research Group.	Relationship between metabolic risk factor clustering and cardiovascular mortality stratified by high blood glucose and obesity. NIPPON DATA90, 1990-2000.	Diabetes Care.	30(6)..	1533-8	2007;

Sekikawa A, Ueshima H, Kadowaki T, El-Saed A, Okamura T, Takamiya T, Kashiwagi A, Edmundowicz D, Murata K, Sutton-Tyrrell K, Maegawa H, Evans RW, Kita Y, Kuller L H.	Less Subclinical Atherosclerosis in Japanese Men in Japan than in White Men in the United States in the Post-World War II Birth Cohort.	Am J Epidemiol.	15;165(6):	617-24.	2007 Mar
Oki I, Nakamura Y, Okamura T, Okayama A, Hayakawa T, Kita Y, Ueshima H; Nippon Data80 Research Group.	Body mass index and risk of stroke mortality among a random sample of Japanese adults: 19-year follow-up of NIPPON DATA80.	Cerebrovasc Dis.	;22(5-6):	409-15.	2006
Nakamura Y, Yamamoto T, Okamura T, Kadowaki T, Hayakawa T, Kita Y, Saitoh S, Okayama A, Ueshima H; The NIPPON DATA 80 Research Group.	Combined cardiovascular risk factors and outcome: NIPPON DATA80, 1980-1994.	Circ J.	70(8):	960-4.	2006 Aug;
Tamaki J, Ueshima H, Hayakawa T, Choudhury SR, Kodama K, Kita Y, Okayama A; NIPPON DATA80 Research Group.	Effect of conventional risk factors for excess cardiovascular death in men: NIPPON DATA80.	Circ J.	70(4):	370-5.	2006 Apr;
Okamura T, Tanaka H, Miyamatsu N, Hayakawa T, Kadowaki T, Kita Y, Nakamura Y, Okayama A, Ueshima H; the NIPPON DATA80 research group.	The relationship between serum total cholesterol and all-cause or cause-specific mortality in a 17.3-year study of a Japanese cohort.	Atherosclerosis.	190(1):	216-23.	2007 Jan;

Kadowaki T, Sekikawa A, Murata K, Maegawa H, Takamiya T, Okamura T, El-Saed A, Miyamatsu N, Edmundowicz D, Kita Y, Sutton-Tyrrell K, Kuller LH, Ueshima H.	Japanese men have larger areas of visceral adipose tissue than Caucasian men in the same levels of waist circumference in a population-based study.	Int J Obes (Lond).	30(7):	1163-5	2006 Jul;
Kanda H, Kita Y, Okamura T, Kadowaki T, Yoshida Y, Nakamura Y, Ueshima H.	What factors are associated with high plasma B-type natriuretic peptide levels in a general Japanese population?	J Hum Hypertens.	19(2):	165-72.	2005 Feb;
Sekikawa A, Ueshima H, Zaky WR, Kadowaki T, Edmundowicz D, Okamura T, Sutton-Tyrrell K, Nakamura Y, Egawa K, Kanda H, Kashiwagi A, Kita Y, Maegawa H, Mitsunami K, Murata K, Nishio Y, Tamaki S, Ueno Y, Kuller LH.	Much lower prevalence of coronary calcium detected by electron-beam computed tomography among men aged 40-49 in Japan than in the US, despite a less favorable profile of major risk factors.	Int J Epidemiol.	34(1):	173-9.	2005 Feb;
Nakamura Y, Ueshima H, Okamura T, Kadowaki T, Hayakawa T, Kita Y, Tamaki S, Okayama A. NIPPON DATA80 Research Group.	Association between fish consumption and all-cause and cause-specific mortality in Japan: NIPPON DATA80, 1980-99.	Am J Med.	118(3):	239-45.	2005 Mar;
Yoshida M, Kita Y, Nakamura Y, Nozaki A, Okayama A, Sugihara H, Kasamatsu T, Hirose K, Kinoshita M, Ueshima H.	Incidence of acute myocardial infarction in Takashima, Shiga, Japan.	Circ J.	69(4):.	404-8	2005 Apr;
Kaneshi T, Yoshida T, Ohshiro T, Nagasaki H, Asato Y, Ohta T.	Birth Weight and Risk Factors for Cardiovascular Diseases in Japanese school children.	Pediatr Int	49:	138-143,	2007

Asato Y, Katsuren K, Ohshiro T, Kikawa K, Shimabukuro T, Ohta T.	The Relationship between Lipid Abnormalities and Insulin Resistance in Japanese Schoolchildren.	Arterioscler Thromb Vasc Biol	26:	2781-2786,	2006
Yoshida T, Kaneshi T, Shimabukuro T, Sunagawa M, Ohta T.	Serum C-Reactive Protein and Its Relation to Cardiovascular Risk Factors and Adipocytokines in Japanese Children.	J Clin Endocrinol Metab	91:	2133-2137,	2006
Zhang B, Kaneshi T, Ohta T, Saku K.	Relation between insulin resistance and fast-migrating low density lipoprotein subfraction as characterized by capillary isotachopheresis in non-diabetic children.	J Lipid Res	46:	2265-2277,	2005
Ohwaki K, Bujo H, Jiang M, Yamazaki H, Schneider WJ, Saito Y.	A secreted soluble form of LR11, specifically expressed in intimal smooth muscle cells, accelerates a formation of lipid-accumulated macrophages.	Arterioscler Thromb Vasc Biol	27(5)	1050-6	2007
Kubota Y, Unoki H, Bujo H, Rikihisa N, Udagawa A, Yoshimoto S, Ichinose M, Saito Y.	Low-dose GH supplementation reduces the TLR2 and TNF-alpha expressions in visceral fat.	Biochem Biophys Res Commun.	368	81-87	2008
Murakami K, Bujo H, Unoki H, Saito Y.	Effect of PPARalpha activation of macrophages on the secretion of inflammatory cytokines in cultured adipocytes.	Eur. J. Pharmacol.	561(1-3)	206-13	2007
O.Sakamoto, D.Aburakawa, J.Takeyama, N.Arai, M.Naganano, T.Egashira, N.Sakai, S.Yamashita, K.Iinuma, T.Ohura	An atypical phenotypic case of abetalipoproteinemia, who showed mainly fatty liver without steatorrhea and acanthocytosis	Eur J Pediatr	165(1):	68-70,	2006 [Epub 2005 Sep 6]
A.Matsuyama, N.Sakai, H.Hiraoka, Y.Matsuzawa, S.Yamashita	Cell-surface expressed mesosin-like HDL/apo A-I binding protein promotes cholesterol efflux from human macrophages	J Lipid Res	47(1):	78-86,	2006

I.Sato, T.Taniguchi, Y.Ishikawa, M.Kusuki, F.Hayashi, M.Mukai, S.Kawano, S.Kondo, <u>S.Yamashita</u> , S.Kumagai	The lipoprotein fraction between VLDL and LDL detected by biphasic agarose gel electrophoresis reflects serum remnant lipoprotein and Lp(a) concentrations	J Atheroscler Thromb	13(1):	55-61,	2006
<u>S.Yamashita</u> , K.Hirano, T.Kuwasako, M.Janabi, Y.Toyama, M.Ishigami, N.Sakai	Physiological and pathological roles of a multi-ligand and receptor CD36 in atherosclerosis; Insights from CD36-deficient patients	Mol Cell Biochem 2006 May 13 [Epub ahead of print];	299:	19-22,	2007
M.Shimamura, M.Matsuda, H.Yasumoto, M.Okazaki, K.Fujimoto, K.Kono, T.Shimizugawa, Y.Ando, R.Koishi, T.Kohama, N.Sakai, K.Kotani, R.Komuro, T.Ishida, K.Hirata, <u>S.Yamashita</u> , H.Furukawa, I.Shimomura	Angiotensin-like protein 3 regulates plasma HDL cholesterol through suppression of endothelial lipase	Arterioscler Thromb Vasc Biol	27(2):	366-372,	2007
B.F.Asztalos, E.J.Schaefer, K.V. Horvath, <u>S.Yamashita</u> , M. Miller, G.Franceschini, L.Calabresi	Role of LCAT in HDL remodeling: Investigation of LCAT deficiency states	J Lipid Res	48(3):	592-599,	2007 [Epub ahead of print; 2006 Dec 20]
M.Koseki, K.Hirano, D.Masuda, C.Ikegami, M.Tanaka, A.Ota, J.C. Sandoval, Y.Nakagawa-Toyama, S.B. Sato, T.Kobayashi, Y.Shimada, Y.Ohno-Iwashita, F.Matsuura, I.Shimomura, <u>S.Yamashita</u>	Increased lipid rafts and accelerated lipopolysaccharide-induced tumor necrosis factor secretion in Abca1-deficient macrophages	J Lipid Res	48(2):	299-306,	2007. [Epub Nov 1, 2006]
K.Miyauchi, N.Kayahara, M.Ishigami, H.Kuwata, H.Mori, H.Sugiuchi, T.Irie, A.Tanaka, <u>S.Yamashita</u> , T.Yamamura	Development of a homogeneous assay to measure remnant lipoprotein cholesterol	Clin Chem	53(12):	2128-2135,	2007

F.Matsuura, K.Hirano, C.Ikegami, J.C.Sandoval, H.Oku, M.Yuasa- Kawase, K.Tsubakio- Yamamoto, M.Koseki, D.Masuda, K.Tsujii, M.Ishigami,M.Nish ida,I.Shimomura,M. Hori, <u>S.Yamashita</u>	Senescent phenotypes of skin fibroblasts from pati ents with Tangier disease	Biochem Bioph ys Res Comm un	357(2):	493-498,	2007
F.Matsuura,H.Oku, M.Koseki,J.C. Sandoval, M.Yuasa-Kawase, K.Tsubakio- Yamamoto, D.Masuda, N.Maeda, K.Tsujii, M.Ishigami, M.Nishida,K.Hiran o,S.Kihara,M.Hori,I .Shimomura, <u>S.Yamashita</u>	Adiponectin accelerates r everse cholesterol transpo rt by increasing high de nsity lipoprotein assembl y in the liver	Biochem Bioph ys Res Comm un	358(4):	1091-1095,	2007 [Epub 20 07 May 15]
H.Oku, F.Matsuura, M.Koseki, J.C.Sandoval, M.Yuasa-Kawase, K.Tsubakio- Yamamoto, D.Masuda, N.Maeda, T.Ohama, M.Ishigami, M.Nishida, K.Hirano, S.Kihara, M.Hori, I.Shimomura, <u>S.Yamashita</u>	Adiponectin deficiency s uppresses ABCA1 expres sion and apo A-I synthe sis in the liver	FEBS Lett	581(26):	5029-5033,	2007
<u>S.Yamashita</u> , K.Hirano, Z.Zhang, K.Tsukamoto, D.Masuda, M.Koseki, F.Matsuura, M.Ishigami, M.Nishida, I.Shimomura	Review Article: Impaired efflux of cholesterol fro m aged cells and its mo lecular mechanism; a bas is for age-related enhanc ement of atherosclerosis	Geriatr Geront ol Int	7:	205-214,	2007

後藤田貴也 :	メタボリックシンドロームの遺伝的素因.	最新医学	60 :	22-29.	2005
後藤田貴也 :	メタボリックシンドロームの原因遺伝子	医学のあゆみ	217 :	127-33,	2006
後藤田貴也 :	遺伝素因	日本医師会雑誌	136 :	S76-S80,	2007
Doi Y, Kiyohara Y, et al:	Elevated C-reactive protein is a predictor of the development of diabetes in a general Japanese population:	the Hisayama Study. Diabetes Care	28:	2497-2500,	2005
.Kubo M, Kiyohara Y, et al:	Decreasing incidence of lacunar vs other types of cerebral infarction in a Japanese population.	Neurology	66:	1539-1544,	2006
.Wakugawa Y, Kiyohara Y, et al:	C-reactive protein and risk of first-ever ischemic and hemorrhagic stroke in a general Japanese population: the Hisayama Study.	Stroke	37:	27-32,	2006
Ninomiya T, Kiyohara Y, et al:	Metabolic syndrome and CKD in a general Japanese population: the Hisayama Study.	Am J Kidney Dis	48:	383-391,	2006
.Shimazaki Y, Kiyohara Y, et al:	Relationship of metabolic syndrome to periodontal disease in Japanese women: the Hisayama Study.	J Dent Res	86:	271-275,	2007
Ninomiya T, Kiyohara Y, et al:	Impact of metabolic syndrome on the development of cardiovascular disease in a general Japanese population: the Hisayama Study.	Stroke	38:	2063-2069,	2007
Hayashi T, Juliet PA, Matsui-Hirai H, Miyazaki A, Fukatsu A, Funami J, Iguchi A, Ignarro LJ.	l-Citrulline and l-arginine supplementation retards the progression of high-cholesterol-diet-induced atherosclerosis in rabbits.	Proc Natl Acad Sci U S A.	;102:	13681-13686.	2005
Hayashi T, Esaki T, Sumi D, Mukherjee T, Iguchi A, Chaudhuri G.	Modulating role of estradiol on arginase II expression in hyper-lipidemic rabbits as an atheroprotective mechanism.	Proc Natl Acad Sci U S A.	;103:	10485-90.	2006

Hayashi T, Matsu i-Hirai H, Miyazak i-Akita A, Fukatsu A, Funami J, Din g QF, Kamalanath an S, Hattori Y, I gnarro LJ, Iguchi A.	Endothelial Cellular Sene scence is Inhibited by N itric Oxide –Implications in Atherosclerosis Asso ciated with Menopause a nd Diabetes.	Proc Natl Aca d Sci U S A.	;103:	17018-23	2006
Arai H, Yamamoto A, Matsuzawa Y, Saito Y, Yamada N, Oikawa S, Mabuchi H, Teramoto T, Sasaki J, Nakaya N, Itakura H, Ishikawa Y, Ouchi Y, Horibe H, Egashira T, Hattori H, Shirahahi N, and Kita T.	Polymorphisms of apolip oprotein E and methylen etetrahydrofolate reductas e in the Japanese popula tion.	J Arterioscl Th romb,	14:	167-171,	2007
Arai H , Yamamoto A, Matsuzawa Y, Saito Y, Yamada N, Oikawa S, Mabuchi H, Teramoto T, Sasaki J, Nakaya N, Itakura H, Ishikawa Y, Ouchi Y, Horibe H, Shirahashi N, and Kita T.	Prevalence of the Metab olic Syndrome in the Ge neral Japanese Population in 2000.	J Arterioscleros is Thrombosis,	13:	202-208,	2006.
Arai H , Yamamoto A, Matsuzawa Y, Saito Y, Yamada N, Oikawa S, Mabuchi H, Teramoto T, Sasaki J, Nakaya N, Itakura H, Ishikawa Y, Ouchi Y, Horibe H, and Kita T.	Serum Lipid Survey and its Recent Trend in the General Japanese Popul ation in 2000,	J Arterioscleros is Thrombosis,	12:	98-106,	2005
Arai H , Yamamoto A, Matsuzawa Y, Saito Y, Yamada N, Oikawa S, Mabuchi H, Teramoto T, Sasaki J, Nakaya N, Itakura H, Ishikawa Y, Ouchi Y, Horibe H, Egashira T, Hattori H, Shirahahi N, and Kita T.	Survey of gene polymor phisms on four genes rel ated to triglyceride and HDL-cholesterol in the g eneral Japanese populatio n in 2000.	J Arterioscleros is Thrombosis,	12:	240-250,	2005

Nohara A, Kawashiri M, Claudel T, Mizuno M, Tsuchida M, Takata M, Katsuda S, Miwa K, Inazu A, Kuipers F, Kobayashi J, Koizumi J, Yamagishi M, Mabuchi H	High frequency of a retinoid X receptor gene variant in familial combined hyperlipidemia that associates with atherogenic dyslipidemia.	Arterioscler Thromb Vasc Biol.	27:	923-928	2007;
Kobayashi J, Nishimura K, Matoba M, Maekawa N, Mabuchi H,	Generation and gender differences in the components contributing to the diagnosis of the metabolic syndrome according to the Japanese criteria.	Cir J.	71:	1734-1737.	2007;
Kobayashi J, Nohara A, Kawashiri M, Inazu A, Koizumi J, Nakajima K, Mabuchi H.	Serum lipoprotein lipase mass: clinical significance of its measurement	Clin Chim Acta	378:	7-12.	2007;
Oka R, Kobayashi J, Asano A, Tani H, Hagishita T, Mori M, Moriuchi T, Kobayashi M, Katsuda S, Kawashiri M, Nohara A, Yagi K, Yamagishi M, Mabuchi H, Miyamoto S.	Reassessment of the cutoff values of waist circumference and visceral fat area for identifying Japanese subjects at risk for the metabolic syndrome.	Diabetes Res Clin Pract..	79:	474-481	2008;
Kobayashi J, Nohara A, Mabuchi H,	The distribution of fasting and non-fasting serum triglyceride levels in Japanese population	Clin Chim Acta	374	173-175	2006
Furuhashi M, Ura N, Higashiura K, Miyazaki Y, Murakami H, Hyakkoku M, and Shimamoto K	Low Adiponectin level in young normotensive men with a family history of essential hypertension	Hypertens Res	28;	141-146,	2005
Isobe T, Saitoh S, Takagi S, Takeuchi H, Chiba Y, Katoh N, Shimamoto K	Influence of gender, age and renal function on plasma adiponectin level: the Tanno and Sobetsu study	European Journal of Endocrinology	153;	91-98,	2005

Isobe T, Saitoh S, Takagi S, Ohnishi H, Ohhata J, Takeuchi H, Chiba Y, Katoh N, Fujiwara T, Akasaka H, Shimamoto K	Relation of hypertension and glucose tolerance impairment in elderly people to the development of arteriosclerosis: Investigation using pulse wave velocity	Geriatrics and Gerontology International	5;	10-16,	2005
Yamaguchi K, Ura N, Murakami H, Togashi N, Hyakokoku M, Higashiura K, Shimamoto K	Olmesartan ameliorates insulin sensitivity by modulating tumor necrosis factor- α and cyclic AMP skeletal muscle	Hypertens Res	28;	773-778,	2005
Yano T, Miura T, Ikeda Y, Matsuda E, Saito K, Miki T, Kobayashi H, Nishino Y, Ohtani S, Shimamoto K	Intracardiac fibroblasts, but not bone marrow derived cells, are the origin of myofibroblasts in myocardial infarct repair	Cardiovascular Pathology	14;	241-246,	2005
Nakaya N, Kita T, Mabuchi H, Matsuzaki M, Matsuzawa Y, Oikawa S, Saito Y, Sasaki J, Shimamoto K, Itakura H, the J-LIT Study Group	Large-scale cohort study on the relationship between serum lipid concentrations and risk of cerebrovascular disease under low-dose simvastatin in Japanese patients with hypercholesterolemia -sub-analysis of the Japan lipid intervention trial(J-LIT)-	Circ J	69;	1016-1021,	2005
Miki T, Miura T, Yano T, Takahashi A, Sakamoto J, Tanno M, Kobayashi H, Ikeda Y, Nishihara M, Naitoh K, Ohori K, and Shimamoto K	Alteration in Erythropoietin-Induced Cardioprotective Signaling by Postinfarct Ventricular Remodeling	The Journal Of Pharmacology And Experimental Therapeutics	317;	68-75,	2006
Nagahara D, Nakata T, Hashimoto A, Takahashi T, Kiyama M, Hase M, Tsuchihashi K, Shimamoto K	Early Positive Biomarker in Relation to Myocardial Necrosis and Impaired Fatty Acid Metabolism in Patients Presenting With Acute Chest Pain at an Emergency Room	Circ J	70;	419-425,	2006

Ikeda Y, Miura T, Sakamoto J, Tanno M, Kobayashi H, Ohori K, Takahashi A, Shimamoto K	Activation of ERK and suppression of calcineurin are interacting mechanisms of cardioprotection afforded by δ -opioid receptor activation	Basic Res Cardiol	101;	418-426,	2006
Nakamura Y, Saitoh S, Takagi S, Ohnishi H, Chida Y, Kato N, Akasaka H, Miura T, Tsuchihashi K, Shimamoto K	Impact of Abnormal Glucose Tolerance, Hypertension and Other Risk Factors on Coronary Artery Disease	Circulation Journal	71;	20-25,	2007
Shimamoto K, Kita T, Mabuchi H, Matsuzaki M, Matsuzawa Y, Nakaya N, Oikawa S, Saito Y, Sasaki J, Itakura H, the J-LIT Study Group	Effects of Hypertension and Type 2 Diabetes Mellitus on the Risk of Total Cardiovascular Events in Japanese Patients with Hypercholesterolemia: Implications from the Japan Lipid Intervention Trial(J-LIT)	Hypertens Res	30;	119-123,	2007
Oikawa S, Kita T, Mabuchi H, Matsuzaki M, Matsuzawa Y, Nakaya N, Saito Y, Sasaki J, Shimamoto K, Itakura H, The J-LIT Study Group	Risk of coronary events in Japanese patients with both hypercholesterolemia and type 2 diabetes mellitus on low-dose simvastatin therapy: Implication from Japan Lipid Intervention Trial(J-LIT)	Atherosclerosis	191;	440-446,	2007
Eguchi M, Tsutihasi K, Saitoh S, Odawara Y, Hirano T, Nakata T, Miura T, Ura N, Hareyama M, Shimamoto K	Visceral Obesity in Japanese Patients with Metabolic Syndrome: Reappraisal of Diagnostic Criteria by CT Scan	Hypertens Res	30;	315-323,	2007
Usui, R., Shibuya, M., Ishibashi, S., Maru Y.:	Ligand-independent activation of vascular endothelial growth factor receptor 1 by low-density lipoprotein.	EMBO Rep	8(12):	1155-1161,	2007.

Sekiya, M., Yahagi, N., Matsuzaka, T., Takeuchi, Y., Nakagawa, Y., Takahashi, H., Okazaki, H., Iizuka, Y., Ohashi, K., Gotoda, T., Ishibashi, S., Nagai, R., Yamazaki, T., Kadowaki, T., Yamada, N., Osuga, J., Shimano, H.:	Sterol regulatory element-binding protein (SREBP) -1-independent regulation of lipogenic gene expression in adipocytes.	J Lipid Res	48(7):	1581-1591,	2007.
Gao, J., Katagiri, H., Ishigaki, Y., Yamada, T., Ogihara, T., Imai, J., Uno, K., Hasegawa, Y., Kanzaki, M., Yamamoto, T. T., Ishibashi, S., Oka, Y.	:Involvement of apolipoprotein E in excess fat accumulation and insulin resistance..	Diabetes	56	:24-33,	2007
Kraemer, FB., Shen, WJ., Patel, S., Osuga, J., Ishibashi, S., Azhar, S.:	The LDL receptor is not necessary for acute adrenal steroidogenesis in mouse adrenocortical cells. Am J Physiol -	Endocrinol Metab	292:	E408-E412,	2007.
Hara, M., Iso-O, N., Satoh, H., Noto, H., Togo, M., Ishibashi, S., Kimura, S., Kadowaki, T., Hashimoto, Y., Tsukamoto, K.	: Differential effects of apolipoprotein E isoforms on lipolysis of very low-density lipoprotein triglycerides.	Metabolism: Clinical & Experimental.	55(8):	1129-34,	2006 Aug.
Okazaki, H., Igarashi, M., Nishi, M., Tajima, M., Sekiya, M., Okazaki, S., Yahagi, N., Ohashi, K., Tsukamoto, K., Amemiya-Kudo, M., Matsuzaka, T., Shimano, H., Yamada, N., Aoki, J., Morikawa, R., Takanezawa, Y., Arai, H., Nagai, R., Kadowaki, T., Osuga, J., Ishibashi, S.	: Identification of a novel member of the carboxylesterase family that hydrolyzes triacylglycerol: a potential role in adipocyte lipolysis.	Diabetes.	55(7):	2091-7,	2006 Jul.

Okazaki, H., Tazoe, F., Okazaki, S., Isoo, N., Tsukamoto, K., Sekiya, M., Yahagi, N., Iizuka, Y., Ohashi, K., Kitamine, T., Tozawa, R., Inaba, T., Yagyū, H., Okazaki, M., Shimano, H., Shibata, N., Arai, H., Nagai, R.Z., Kadowaki, T., Osuga, J., Ishibashi, S.	: Increased cholesterol biosynthesis and hypercholesterolemia in mice over expressing squalene synthase in the liver.	J Lipid Res	47:	1950-1958,	2006.
Shinozaki, S., Itabashi, N., Rokkaku, K., Ichiki, K., Nagasaka, S., Okada, K., Fujimoto, M., Ohtsuki, M., Ishibashi, S.	: Diabetic lipemia with eruptive xanthomatosis in a lean young female with apolipoprotein E4/4.	Diabetes Res Clin Pract	70:	183-192,	2005.
Saher, G., Brugger, B., Lappe-Siefke, C., Mobius, W., Tozawa, R., Wehr, M. C., Wieland, F., Ishibashi, S., Nave, K.A.:	High cholesterol level is essential for myelin membrane growth.	Nature Neuroscience	8:	468-475,	2005
Harada-Shiba, M., Takagi, A., Marutsuka, K., Moriguchi, S., Yagyū, H., Ishibashi, S., Asada, Y., Yokoyama, S.	: Disruption of autosomal recessive hypercholesterolemia gene shows different phenotype in vitro and in vivo.	Circulation Res	95:	945-52,	2004.
Tamura, Y., Osuga, J., Adachi, H., Tozawa, R., Takanezawa, Y., Ohashi, K., Yahagi, N., Sekiya, M., Okazaki, H., Tomita, S., Iizuka, Y., Koizumi, H., Inaba, T., Yagyū, H., Kamada, N., Suzuki, H., Shimano, H., Kadowaki, T., Tsujimoto, M., Arai, H., Yamada, N., Ishibashi, S.:	Scavenger receptor expressed by endothelial cells-1 mediates the uptake of acetylated LDL by macrophages stimulated with lipopolysaccharide.	J Biol Chem.	279:	30938-30944	2004.

**PROPOSED GUIDELINES FOR HYPERTRIGLYCERIDEMIA IN
JAPAN WITH NON-HDL CHOLESTEROL AS THE SECONDARY
TARGET.**

Hitoshi Shimano¹, Hidenori Arai, Mariko Harada-Shiba, Hirotsugu Ueshima, Takao
Ohta, Shizuya Yamashita, Takanari Gotoda, Yutaka Kiyohara, Toshio Hayashi, Junji
Kobayashi, Kazuaki Shimamoto, Yasushi Saito, Hideaki Bujo, Shun Ishibashi, Koji
Shirai, Shinichi Oikawa, and Nobuhiro Yamada¹

**:The Research Committee for Primary Hyperlipidemia, Research on measures for
intractable diseases by Ministry for Health, Labor, and Welfare in Japan**

¹Department of Internal Medicine (Endocrinology and Metabolism) Graduate School of

Comprehensive Human Sciences University of Tsukuba,

1-1-1 Tennodai, Tsukuba Ibaraki 305-8575, Japan

* Corresponding author: Hitoshi Shimano, MD, PhD

e-mail: shimano-ky@umin.ac.jp

(JAT 2008 in press)

Abstract

The Japan Atherosclerosis Society (JAS) guidelines for prevention of atherosclerotic diseases, proposing management for LDL cholesterol as the primary target, have successfully contributed to prevention of cardiovascular events. However, recently, the impact of hypertriglyceridemia as an additional cardiovascular risk has become understood, especially in light of the rise in obesity, metabolic syndrome, and diabetes in the Japanese population. Rather than waiting to obtain conclusive domestic data confirming the facts that hypertriglyceridemia is a cardiovascular risk factor and that its management is efficacious, we propose the guidelines for hypertriglyceridemia using non-HDL cholesterol, as a secondary target.

Supplementary Key Words: hyperlipidemia, dyslipidemia, triglycerides, HDL cholesterol, LDL cholesterol

Running title: Japanese guidelines for hypertriglyceridemia